

# 青森県黒石市

【1期計画：平成31年4月～平成36年3月】

・黒石市は青森県のほぼ中央部に位置し、旧黒石藩の城下町として栄え、中心市街地には「こみせ(藩政時代に作られた木製のアーケード)」や蔵・庭園を備えた「かぐじ(商家の裏地)」などの歴史的遺産が現存している。  
・人口33,789人( H30年4月現在：住民基本台帳)、面積217.05km<sup>2</sup>

## 【中心市街地の課題等】

### ○遊休資産の活用等による中心市街地の再生

中心市街地人口のS55以降の減少に伴う消費者の減少や、郊外型ショッピングセンターの立地に加え、店主の高齢化や後継者不足による廃業等により、小売業事業所数はH9は193件、H26は72件と約63%減少しており、空き店舗や空き地等の遊休資産が散見される。これらによる中心市街地の経済活力の低下は大きな課題となっており、遊休資産の活用などによる新規出店数を増加させることで中心市街地の再生を図る必要がある。  
※新規出店数 H25～H29の年間平均値2件

### ○こみせをはじめとした黒石ならではの観光資源を活かしたまちづくり

古くから商業地として発展した黒石固有の歴史や文化を支えてきた「こみせ」など、市内に残る歴史的資産を観光資源として磨き上げ、インバウンドを含めた観光振興を図ることにより誘客拡大や交流人口を増加させる必要がある。  
※中心市街地主要イベント入込数 H26:195,126人 ⇒ H29:169,764人(13.0%減)

### ○街なか環境整備と市民交流の場の創出

中心市街地人口の減少や市民の利用頻度の低下により、街なかの歩行者通行量が減少している。市民が気軽に集い、憩う街なかを創出するため、駅から徒歩圏内に商店街、市役所などが立地したコンパクトな街なみを活かし、市民サービス施設や市立図書館等の公益的施設を集約するとともに各商店をこみせでつなげることで、回遊性のある環境を整備し、街なかのにぎわいを創出する必要がある。  
※歩行者通行量(平日・休日合算、6地点計) H17:7,908人 ⇒ H29:3,974人(49.7%減)

## 【新計画目標】

目標	目標指標	基準値	目標値
魅力と活力ある商業環境づくり	新規出店数(件)	10 (H25～29の合計値)	15 (H31～35の合計値)
	主要イベント入込数 ※1(人)	169,764 (H29)	183,500 (H35)
街なかのにぎわい創出	歩行者通行量(人/日) ※2(平日・休日の計)	3,974 (H29)	4,300 (H35)

※1 主要イベント：黒石よされ、黒石ねがた祭り、黒石こみせまつり、クラシックカークラブ青森ミーティングinこみせ  
※2 調査地点は事業概要地図に表記

“あずまし” … 心地よい

## 【目指す中心市街地の都市像】 誰もが輝き、「真の豊かさ、あずましさ」を実感できる街 - 黒石ならではの魅力を磨くまちづくり -

**魅力と活力ある商業環境づくり(商業)**  
【新たな拠点の創出により価値を高めるまちづくり】

**街なかのにぎわい創出(観光・市民生活)**  
【こみせとともに人と人が共鳴するまちづくり】  
【誰もが安心して集い、憩うあずましの空間のあるまちづくり】

- 【主要事業】
- 中心市街地複合宿泊施設整備事業
  - 中心商店街空き店舗対策事業
  - 創業・起業支援事業
  - 弘前圏域空き家・空き地バンク連携事業
- など

- 【主要事業】
- 前町野添線電線共同溝整備事業
  - 街なみ環境整備事業
  - 街なかイベント支援事業
  - 黒石よされブラッシュアップ事業
  - 街なか情報発信事業
  - 市立図書館整備事業
  - 市民サービス施設整備事業
  - 松の湯交流館管理運営事業
  - 回遊バス運行事業
- など

# 黒石市中心市街地活性化基本計画の事業概要

中心市街地人口：2,140人（H30年4月1日現在）

中心市街地面積：約76.5ha



## 魅力と活力ある商業環境づくり(商業)

【新たな拠点の創出により価値を高めるまちづくり】

- ① 中心市街地複合宿泊施設整備事業  
横町に宿泊、100名収容の多目的ホール、売店の複合施設を民間活力により整備する。
- ② 中心商店街空き店舗対策事業  
中心商店街の空き店舗への新規出店に要する経費の一部を補助するほか、黒石商工会議所と協力して出店後の経営状況等のフォローアップを実施する。
- ③ 創業・起業支援事業  
黒石商工会議所と協力して、相談ルームの開業やセミナーの開催などにより、創業・起業希望者への支援を行う。
- ④ 弘前圏域空き家・空き地バンク連携事業  
弘前圏域定住自立圏で「空き家・空き地バンク」を運営し、遊休資産活用の促進を図る。

## 街なかのにぎわい創出(観光・市民生活)

【こみせとともに人と人が共鳴するまちづくり】  
 【誰もが安心して集い、憩うあずましの空間のあるまちづくり】

- ⑤ 前町野添線電線共同溝整備事業
- ⑥ 街なみ環境整備事業  
こみせの保存・修景整備と電線類地中化、ユニバーサルデザインを取り入れた街なかの道路・歩行空間の整備、修景により、こみせ通りの一体的な景観の向上を図る。
- ⑦ 街なかイベント支援事業  
街なかイベントの経費の補助などにより内容を充実させ、交流人口の増加を図る。
- ⑧ 黒石よされブラッシュアップ事業  
日本三大流し踊りのひとつ黒石よされの県外へのPR強化、観光客の自由参加に繋がる環境整備により誘客促進を図る。
- ⑨ 街なか情報発信事業  
SNS等での情報発信、無料Wi-Fi設置、オーストラリア等での情報発信などを行う。
- ⑩ 市立図書館整備事業  
住民交流の場としても活用できる市立図書館を新たに建設する。
- ⑪ 市民サービス施設整備事業  
旧大黒デパートを解体し、跡地に市役所窓口業務等を含む市民サービス関連の複合施設を整備する。
- ⑫ 松の湯交流館管理運営事業  
NPOによる市民交流や情報発信の場である松の湯交流館において、ワークショップ等を実施し、賑わいを創出する。
- ⑬ 回遊バス運行事業  
バス停や待合所の多言語化のほか、店舗前へのバス停の設置等、利便性の向上を図る。